

平成21年度 第3回経営協議会議事要録

日 時 平成21年12月14日（月）14：00～15：45

場 所 事務局第1会議室

欠席者 白石委員、神永委員、中島委員、上月委員、山本委員

配付資料

○ 平成21年度第2回経営協議会議事要録（案）

1. 平成22年度国立大学法人茨城大学予算編成における基本的な考え方について（案）
2. 第2期中期目標・中期計画の素案から原案への修正箇所（案）
3. 国立大学法人茨城大学教職員賃金規程改正対照表（案）
- 4-1. 国立大学法人茨城大学役員給与規程改正対照表（案）
- 4-2. 国立大学法人茨城大学役員給与規程改正対照表（案）
5. 第2期中期目標・中期計画期間中の経営協議会学外委員の任期等について（案）
6. 茨城大学の広報の在り方について
7. 平成20年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
8. 平成21年度資金管理計画について
9. 平成21年度教育改善経費（設備枠）採択一覧

議 事 概 要

I 議事要録の確認

平成21年度第2回経営協議会議事要録について、原案のとおり確認された。

II 審議事項

- 1 平成22年度茨城大学予算編成における基本的な考え方について
学長から、平成22年度茨城大学予算編成における基本的な考え方について審議願いたい旨提案があり、さらに、山本理事から、配付資料1に基づき内容について補足説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 2 茨城大学の第2期中期目標原案及び中期計画案の提出について
学長から、第2期中期目標原案及び中期計画案を提出したいので審議願いたい旨提案があり、さらに、田切学長特別補佐から、配付資料2に基づき第2期中期目標・中期計画の素案から原案への修正箇所及び第2期中期目標原案及び中期計画案の内容について補足説明があり、審議の結果、提案のとおり提出することが了承された。
- 3 国立大学法人茨城大学教職員賃金規程の一部改正について
学長から、教職員賃金規程を改正したいので審議願いたい旨提案があり、さらに、人事課長から、配付資料3に基づき改正内容について補足説明があり、審議の結果、提案のとおり改正することが了承された。

4 国立大学法人茨城大学役員給与規程の一部改正について

学長から、役員給与規程を改正したいので審議願いたい旨提案があり、さらに、人事課長から、配付資料4-1及び4-2に基づき改正内容について補足説明があり、審議の結果、提案のとおり改正することが了承された。

5 第2期中期目標・中期計画期間中の経営協議会学外委員の任期等について

学長から、配付資料5に基づき、第2期中期目標・中期計画期間中の経営協議会学外委員の任期等について変更したいので審議願いたい旨提案及び説明があり、審議の結果、提案のとおり変更することが了承された。

III 討議事項

1 広報体制の充実について

学長から、本学の広報体制の充実について、委員の意見を伺いたい旨提案があり、さらに、小野副学長から、配付資料6に基づき内容について補足説明があり、意見交換が行われた。

委員から出された主な意見は次のとおり。

- 記者クラブの設置はできるだけ早く実現して欲しい。新聞記者をしていた経験から、ニュースの発端は県政記者クラブで発表される広報より関係者との雑談の中から入手するものの方が多いことがある。大学執行部との雑談の中から得た情報や教員の業績等の情報を社会に公表することによって、その分野の第一人者として又コメンテーターとして、コメントを依頼することも出てくる。大学提案の広報内容の中に、是非危機管理という内容を付け加えていただきたい。大学があるいは学生が関わる事件・事故・裁判等に対応する危機管理組織ができているのか。個人情報を的確に判断しながら対応できる体制ができているのか。「今から調べます。」というような対応は、最悪の対応である。大学が広報の責任者を支えて、不必要な疑心暗鬼を防げるような広報体制を是非考えていただきたい。
- 記者クラブの設置は有り難い。そういう意識の高まりが大学のマスコミへの露出度を高めて、大学に関するニュースに接する機会が増えてくる。大学の発信する情報というのは、一般県民各層への広報ではなく関係者への広報になってはいないか。先生方には一般県民を対象とした広報を意識していただき、電波、活字を利用してやろうという意識を持っていただくことが重要だと思う。
- 現在の大学広報は細かすぎる。大学はポリシーばやりであるが、あまり難しいことをいっても一般社会には伝わらない。広報の2～3本の大きな柱を出して、一般社会に通じるようにしないといけない。
- 役所の広報意識としては、広報というと先ず広報室、次に広聴室に変わり、最後に広聴・広報室に発展する。役所的では広報の仕事は、上から目線で広報対象を分けているが、今後はプロモーションからコミュニケーションへと変化していかなければならない。

- 受験生への広報について、受験生は大学がパンフレットを作っても活字を読まないで、大学のホームページを良く見ている。このホームページを充実することが重要ではないか。
- 現在各種のセンターや会館では、多くの情報が溢れている。誰にどのように情報を届けるのかが前提となるが、様々な住民にも関わりのある情報や大学が発信する情報を、市町村のルートを使って広報することができないものか。そういう意味での連携もあるのではないか。
- 企業では採用などもWebを活用して行っており、広報戦略として積極的にホームページを活用することが重要ではないか。
- 危機管理の対応は後手にまわると全く動けなくなる。事前の準備が非常に大事で、記者クラブができれば、ミスを何としても無くすという結果になって、それが結果として良い方向に向うという効果も出てくるのではないか。

IV 報告事項

- 1 平成20年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
学長から、平成20年度に係る業務の実績に関する評価について、11月6日付けで配付資料7のとおり国立大学法人評価委員会から通知があった旨報告があった。
 - 2 平成21年度茨城大学資金管理計画について
学長から、平成21年度資金管理計画について報告したい旨発言があり、さらに、財務課長から、配付資料8に基づき内容について報告があった。
 - 3 平成21年度政策配分経費等について
学長から、平成21年度政策配分経費（教育改善経費及び研究設備費）について、配付資料9のとおり採択した旨報告があった。
 - 4 その他
学長から、経営協議会会議資料の公開について、確認があった。
- 次回経営協議会開催日 1月25日（月）14時00分から